




THE
One Hundred and One
Best Songs

101名歌集
(獨唱と合唱)



for
Home and School

Tokyo Ongaku Shoin



Dreaming of Home and Mother

犬童球溪作歌

旅 愁

Moderato semplice

J.P. Ordway

55.

mf

1. Dreaming of home, dear old home! Home of my child-hood and moth-er; —
 2. Sleep, balmy sleep, close mine eyes, Keep me still thing-ing of, moth-er; —
 3. Childhood has come, come a-gain, Sleep-ing, I see my dear moth-er; —
 1. よ け ゆ く あ き の よ た び の そ ら の

Oft when I wake 'tis sweet to find, I've been dream-ing of home and moth-er —
 Hark! 'tis her voice I seem to hear, Yes, I'm dream-ing of home and moth-er —
 See her loved form be-side me kneel, While I'm dream-ing of home and moth-er —
 わ び し き お も ひ に ひ と り な や む

Home, dear home, child-hood's happy home! When I played with sister and with broth-er; —
 An-geis come, soothing me to rest, I can feel their presene and none oth-er; —
 Moth-er dear, whis-per to me now, Tell me of my sis-ter and my broth-er; —
 こ ひ し や ふ る さ と な つ か し ち ち は は

'Twas the sweetest joy when we did roam O-ver hill and thro'dale with moth-er —
 For they sweetly say I shall be blest With bright vis-ions of home and moth-er —
 Now I feel thy hand up-on my brow, Yes, I'm dream-ing of home and moth-er —
 ゆ め じ に た ど る は さ と の い へ ち

Chorus

p

Dream-ing of home, dear old home, Home of my child-hood and moth-er, —
 ふ け ゆ く あ き の よ た び の そ ら の

Oft when I wake, 'tis sweet to find, I've been dream-ing of home and moth-er —
 わ び し き お も ひ に ひ と り な や む

Stars of the Summer Night

大里ちか子譯詞

真夏の夜の星

I B. Woodbury

56.

p dolce

1. Stars of the sum-mer night, Far in yon az-ure deeps, Hide, hide your
 2. Moon of the sum-mer night, Far down yon west-ern steep, Sink, sink in
 3. Wind of the sum-mer night, Where yon-der wood-bine creeps, Fold, fold thy
 4. Dreams of the sum-mer night, Tell her, her lov-er keep Watch, while in
 1. あ さ ぎ の そ ら ほ し は さ え ね ま な つ
 2. し ろ き つ き は も り の う へ に う か ぶ
 3. こ づ え わ た る か せ も す す し な つ
 4. ゆ め も う れ し あ い の こ と ば ま な つ

gold-en light, She sleeps, my la-dy sleeps, She sleeps, she sleeps, my la-dy sleeps.
 sil-ver light,
 pin-ions light,
 slum-bers light.
 の よ る } ね り ね り ね き ね り ま せ
 こ よ い }
 の は の }
 の ゆ め } *rall. pp*

(49) 別離

アプト作詞
近藤朝風作詞
南はるかに潮はかへり、いつか香煙の
煙霧さへ枯れて、心はいよいよさらばれ嘆く
「あはれ、別れて、また、あよせありかは
思へばかなしき」

西に日は今はや沈み、雲はみし春の
影さへ消えて、心はいよいよさらばれ嘆く
「あはれ、別れて、また、あよせありかは
思へばかなしき」
あはれ心よなじかは嘆く、いづれはろびに
入る世のならひ、心はなほもうらぶれ嘆く
「別れ嘆くとも、あ、またあよせを
しのびて待たばや」

(50) 懐の歌

若宮 静作詞

一、西の空 雲もまばゆし
妙なるうた たゞよひ来る
御神歌ふる 天使の歌よ
天なる御子よ 思慕あれよ。
二、主なる神は 我等が母よ
君が御手に 推譲せたまへ
乙女が祈り 聴かせ給へよ
頼づく我に 恵みたまへ。

(51) さらば君よ

大里ちか子作詞

早鐘せまりきて
星影消えゆき
幕末に置きし
驚かす今、
留しの歌書
我が胸ふるへる。
涙はあふれて
離はせまる。
恋しきわかれ
さらばよ、さらば
別れば近づく
いざさらば。

(52) お！汝喜ばしき

若宮 静作詞

一、幸福は近づけり
親喜のクリスマス
神の御子生ましぬ
諸人 たらまよ。

(54) 野營の歌

入江 静作詞

いざ友誼うちつれ
野營の夢むすばん
夕陽の影、遠方の空に
輝きたり、我が友、
夕星きらめき
村里かすみりも
夜露なきつれ
彼方に飛びゆく。

(53) 吟遊詩人の死

中野 節二作詞

さすらの詩人
戦の野に行きぬ
文の影はき
肩の影、あはれ血に染み、
いま聞ゆ、彼方の
胸への胸へ高らかに
「うるはし はまれの兒
さすらの詩人
はやも、野に失せぬ
ほのくに、微笑める。
月の影、ひとり打守り、
いま聞ゆ、彼方の
胸への胸へ高らかに
— 樂あれ、愛と自由ぞ、

いざ友誼うちつれ
野營の夢むすばん
夕陽の影、遠方の空に
輝きたり、我が友、
月影さやけく
御空にかゝれり
ふくべをとめては
瀧くみかほさん。

いざ友誼うちつれ
野營の夢むすばん
夕陽の影、遠方の空に
輝きたり、我が友
懐の音、かすかに
涙よひ来れり
樂しき夢路に
入らばや願共。

(55) 旅愁

大重 球 漢作詞

(一) 夏行く秋の夜、旅の空の
わびしき想ひに ひとりなやむ。
戀しやふるさと なつかし父母
夢路にたどるは 故郷の空路
夏行く秋の夜、旅の空の
わびしき想ひに ひとりなやむ。
(二) 空うつ嵐に、夢もやぶれ
はるけき彼方に 心遠よ
戀しやふるさと なつかし父母
思ひに浮ぶは 杜の木すそ
空うつ嵐に、夢もやぶれ
はるけき彼方に 心遠よ。

(56) 眞夏の夜の星

大里ちか子 詩詞

一、浅雲の空
星は牙丸ぬ
眞夏の夜。
眠れ眠れ
君 眠りませよ。
二、白き月は
森の上に
浮ぶ今宵
眠れ眠れ
君 眠りませよ。

(57) 暗路

近藤朝風作詞

三、情わたる
風も涼し
夏の夜半の
眠れ眠れ
君 眠りませよ。
四、夢もうれし
愛の言葉
眞夏の夢
眠れ眠れ
君 眠りませよ。

(58) 船唄

大里ちか子 詩詞

一、空は眞夏の 船日和
風は梢を そよとゆする。
いざ諸共に 樂し舟遊び
いざ諸共に 樂し舟遊び。

(59) 望郷

大里ちか子 作詞

一、遠き家よ 故郷よ
思へば恋しき 旅の身空
海邊の涯に 我は嘆く。
假寐の宿に 雲き泪
遠き家よ 故郷よ
思ひば恋しき 旅の身空。
二、伴侶と遊び 戯れし
樂しき彼の日の たゞしのぼる。
悲しき運命 翼折れぬ。
破れし胸に 落つる泪
遠き家よ 故郷よ
思ひば恋しき 旅の身空。

(60) 讚歌

若宮 静作詞

一、天なる御子は 生れまし給ひぬ
角笛ならしぬ 羊飼ひ等。
ああ！ 天なる御子よ、我等が御子よ
平和は来れり 永久の光明
二、曉やぶる 平和の歌聲
ハレルヤ ハレルヤ 西の雲
ああ！ 天なる御子よ、我等が御子よ
平和は来れり 永久の光明。

(61) 船出

中野 節二 詩詞

軟風 わたりぬ、胸内吹き過ぎ、
船また かじやき、走るよ海面を。
船出ぞ 今宵、
霞へむ 故園、光り 花も。
(各埠) 彼方遠し あこがれ船またり、
眞澄の空とも 映えん。
行け、いざ 海の藍と、
溢れ流つよき魂、波にぞ牙まん。
走れよ、海の胸に かゝり澄むわが船、
消えてぞ、入らん。

昭和十一年三月二十日印刷
昭和十一年三月二十五日發行

一〇一ベストソングス

定價 五拾錢

著作權所有
不許複製
轉載騰寫

編輯者 東京音樂書院編輯部

印刷者 內藤健三

印刷所 東京音樂書院印刷部
東京市芝區神谷町二十八番地

東京市芝區神谷町二十八番地

發兌所

東京音樂書院

電話 四〇四七番
東京八一九番